

平成 6 年度施行

縦覧用

農 道 現 況 測 量 実 施 設 計 委 託 実 施 設 計 書

北 海 道 帯 広 市

設 計 概 要 書

業務名 農道現況測量実施設計委託 施行位置 帯広市上清川町西1線36～37号間

設計金額

()

設計者職氏名

施 工 内 容	測量調査 L=0.55km	工 事 内 訳	種 別	金 額
	実施設計 L=0.55km		(測 量)	
			直 接 測 量 費	
			諸 経 費	
	単価適用日：令和6年5月13日		(設 計)	
	歩掛適用日：令和6年5月13日		直 接 原 価	
	入札日：令和6年5月28日		そ の 他 原 価	
			一 般 管 理 費	
	工期：令和6年6月3日から令和7年1月20日			
			測 量 業 務 価 格	
			設 計 業 務 価 格	
			工 事 価 格	
	消 費 税 相 当 額			
	請 負 工 事 費			

特記仕様書（測量・設計）

1 総 則

本業務の実施に関しては、本特記仕様書によるほか、北海道農政部制定の「調査測量設計業務共通仕様書」及び関係法規・規則等を遵守して行うものとする。

2 一 般

2-1 概数

業務数量総括表の「摘要」欄等に「概数」と記して示した数量は概数であり、数量が確定できない場合を除き、履行前に数量を確定することとし、必要に応じて設計変更する。

なお、過大な出来高に対して変更するものでないことに留意すること。

概数にかかる業務の実施にあたっては、必要に応じて資料等を作成のうえ、業務担当員と着手前に十分協議をすること。

2-2 打合せ

打合せは、主に次の段階で行うものとする。

項 目	作業段階	打合せ場所	備 考
着手時	業務計画書作成時	帯広市役所7階農村振興課	
中間（測量）	素図確認時	//	
中間（設計）	設計基本条件整理時	//	
中間（設計）	設計基本条件照査時	//	
中間（設計）	設計細部条件整理時	//	
最終	報告書原稿作成段階	//	
合計	7回		

2-3 関係機関打合せ協議

項 目	作業段階	打合せ場所	備 考
第1回	設計細部条件整理時	現地立会	

3 工程関係

調査は営農時期と重なるため、受益者と打合せのうえ、測量業務の工程を検討し調査を行うこと。

4 測量関係

4-1 地元関係団体

本業務は、次の地元関係官庁と調整を図り実施すること。

4-2 精度管理

測量成果の精度及び品質を確認するため点検測量を行うものとする。なお、点検測量率は次のとおりとする。（精度管理表を作成すること。）

測 量 種 別	点検 測量率	測 量 種 別	点検 測量率
1・2級基準点測量	10%	中心線測量	5%
3・4級基準点測量	5%	仮BM設置測量	5%
1~4級水準測量（レベル等による）	5%	縦断測量	5%
簡易水準測量（レベル等による）	5%	横断測量	5%
地形測量・写真測量	2%	深浅測量	5%
線形決定	5%	航空レーザ測量	5%
I・P設置測量	5%		

4-3 機械器具の検定

本測量作業で使用する長さ測定の機械（鋼巻尺、インパール標尺、光波測距儀等）の検定を行うものとし、検定は、北海道公共測量作業規程で定める測量機器の検定に関する技術を有する第三者機関が行った証明書を成果品に添付して提出する。

4-4 成果品の検定

本測量作業の成果品は、北海道公共測量作業規定で定める測量機器の検定に関する技術を有する第三者機関の審査を受けた検定証明書を成果品に添付するものとする。

測量作業名	2級基準点測量		
-------	---------	--	--

4-5 貸与資料等

貸与資料等は下表のとおりとし、契約書第16条第2項で定める期間内に受領書又は借用書を提出すること。特に定めない場合の引き渡し時期は打合せの上決定し、返却は完了検査前とする。

分類	貸与資料	数量	備考

貸与資料の管理は、契約書第16条第3項及び第5項に基づくものとする。また、貸与資料は本業務以外のために複写及び複製をしてはならない。なお、本業務のために複写及び複製をした資料は、別途指示するものを除き、業務終了後速やかに抹消、消却、裁断等の方法で廃棄処分すること。

4-6 収集資料等

受託者が収集する資料は下表のとおりとする。

分類	収集資料	備考
資料調査	土地登記事項要約書 登記事項証明書 閉鎖登記簿謄本 法人登記	

収集資料は、複写及び複製せずに提出すること。なお、本業務のために複写及び複製をした資料は、別途指示するものを除き、業務終了後速やかに抹消、消却、裁断等の方法により廃棄処分すること。

4-7 関連業務

本業務と関連する他業務は次のとおりとし、業務担当員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた設計としなければならない。

業務番号	業務名	業務実施期間
		～

5 測量条件

5-1 測量基本条件

測量作業における基本条件は次のとおりとする。

項 目	基 本 条 件
全体計画	
現地踏査	L=550m
線形決定	L=550m
IP設置測量	L=550m
中心線測量	L=550m、測点間隔：20m
縦断測量	L=550m
横断測量	L=550m、測点間隔：20m、幅員：20m
2級基準点測量	1点
3級基準点測量	2点
4級基準点測量	10点
用地幅杭設置測量	L=550m
土質調査	L=550m
現地測量	L=550m、縮尺：1/1000

5-2 測量特記条件 ～ 該当なし

5-3 測量作業の留意点

【路線測量】

測量作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

(1) 線形決定

- ①計画路線の起点及び終点は、業務担当員が現地で指示するものとする。
- ②線形は、地形図（1/1000）上に路線選定で検討した資料を基に記入し、業務担当員と協議のうえ決定するものとする。
- ③決定した線形について、曲線要素、条件とすべき点を勘案し、線形計算を行うものとする。

(2) IP設置測量

- ①IPの設置に当たっては、事前に業務担当員の承諾を得るものとする。
- ②IP点には引照杭を、仮水準点には保護杭を設けるものとする。
- ③杭打ちが不可能な所では、固定物に打釘等で示すことができるが、この場合には固定物の近くに杭を打設し、名称等を付記して目視確認が十分可能なものとする。

(3) 中心線測量

- ①中心杭の間隔は、原則として上記のとおりとし、地形の変化点等必要に応じて追加点を設置するものとする。
- ②杭打ちが不可能な所では、固定物に打釘等で示すことができるが、この場合には固定物の近くに杭を打設し、名称等を付記して目視確認が十分可能なものとする。

(4) 仮BM設置測量

仮BMの設置は、業務担当員の指示により行うものとする。

(5) 縦断測量

縦断面図の縮尺は、縦S=1/200、横S=1/1000とする。

(6) 横断測量

- ①中心杭の間隔が著しく短く、かつ横断形状の変化の少ない場合は、業務担当員の承諾を得て、その中心杭地点の横断測量を省略できるものとする。
- ②横断測量の縮尺はS=1/100とする。

(7) 現地測量

現地測量の地図情報レベルは1000とする。

(8) 基準点測量

本測量成果の検定については、北海道公共測量作業規程第15条を適用する。

6 設計関係

~~6-1~~ 貸与資料等

貸与資料等は下表のとおりとし、契約書第16条第2項で定める期間内に受領書又は借用書を提出すること。特に定めない場合の引き渡し時期は打合せの上決定し、返却は完了検査前とする。

分類	貸与資料	数量	備考

貸与資料の管理は契約書第16条第3項及び第5項に基づくものとする。また、貸与資料は本業務以外のために複写及び複製をしてはならない。なお、本業務のために複写及び複製をした資料は、別途指示するものを除き、業務終了後速やかに抹消、消却、裁断等の方法で廃棄処分すること。

~~6-2~~ 関連業務

本業務と関連する他業務は次のとおりとし、業務担当員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた設計としなければならない。

業務番号	業務名	業務実施期間
		～

7 設計条件

7-1 設計基本条件

設計作業における設計基本条件は、次のとおりとする。

項目	計画内容
舗装 排水	アスファルト舗装道、歩道無し、中央線無し 縦断管・浸透柵など現地の状況に適合する排水方法を検討

7-2 設計特記条件 ～ 該当なし

設計作業における特記条件は次のとおりである。

設計作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

- (1) 造成する施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに維持管理、施工性及び経済性を考慮しなければならない。
- (2) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に業務担当員の承諾を得るものとする。
- (3) 共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受託者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (4) 施工上特に注意する点を特記する必要がある場合には、設計図面に記入するものとする。
- (5) 当該業務におけるコスト縮減対策の検討に関し、検討の視点、施策の提案内容及び比較過程や結果等の成果については、報告書中に「コスト縮減対策」の章を別途設定し、とりまとめるものとする。
- (6) 数量計算は、「工事数量算出要領」及び「農業農村整備事業工事工種積算体系」に基づき作成するものとする。なお、「工事工種体系」に該当しない工種や用語は、業務担当員と協議するものとする。

7-3 リサイクル計画書

本業務において建設資材廃棄物の再資源化及び工事間利用の促進、リサイクル材の使用を検討しリサイクル計画書（別紙2）として取りまとめ提出すること。

8 成果品

成果品の内容は、別紙「提出成果品一覧」によるものとし、完成時に「成果品目録」と名称を変更して提出すること。

また、成果品が電子納品の場合は、備考欄に電子媒体の種類（CD-R・DVD-R等）を記載すること。成果品は提出媒体に関わらず1部提出すること。

9 設計変更

契約書第17条から第18条及び測量業務共通仕様書1-1-24の2の(3)に規定する委託者と受託者に規定する協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 5 測量条件に示す「測量条件」に変更が生じた場合。
- (2) 業務数量総括表に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
- (3) 2-2に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- (4) 8に示す「成果品」に変更が生じた場合。
- (5) 関係機関等対外的協議等により設計計画等に変更が生じた場合。
- (6) その他
- (7) (1)～(6)に伴い、業務期間の変更が生じた場合。

リサイクル推進対策特記仕様書

(建設副産物対策～リサイクル推進対策について)

1. 建設副産物対策の検討成果として、別添のリサイクル計画書を作成するものとする。

2. 対象となる設計業務は、

「建設資材（土砂・砕石・アスファルト混合物等）を利用又は建設副産物（発生土・コンクリート塊・アスファルト塊等）が発生する

工事に係る設計業務」とする。

提出成果品一覧

現況測量・用地確定測量

	提出品	種 別	縮 尺	成 果 品 部 数		用 紙	摘 要
				印刷物等	電子媒体		
現 況 測 量		位 置 図	1/25000～1/50000	1	1		
		現 況 平 面 図	1/500～1/1000	1	1	作図仕様書によること	標題の上又は下に位置図を添付すること。黒インク仕上げ
		縦 断 図	縦 1/100～1/200 横 1/500～1/1000	1	1	〃	
		横 断 図	1/100	1	1	〃	
		既 設 作 工 物 図	1/20～1/60	1	1	〃	
		既設構造物高さ図		1	1	現況平面図複写に記入	
		地下埋設物調査図		1	1	〃	ガス、水道、NTT、北電、下水道の施設の位置、種類、深さ、管径等を記入
		支障物件調査図		1	1	〃	
		既設用地杭調査図		1	1	〃	既設境界杭確認簿一式
		資 料 図		一式	1	A-4ファイル	
		測 量 野 帳		一式		〃	
		測 量 計 算 簿		一式	1	〃	図根点、多角点、境界点の計算簿、水準及び多角点網図をつける。
		支障物件調書		一式	1	〃	
		取付道路調査		一式	1	〃	
		現 況 写 真		一式	1	〃	起終点、既設用地杭の有無等状況写真
		そ の 他		一式			
用 地 確 定 測 量		用 地 平 面 図	1/500～1/1000	1	1	A-1版	現況図
		用地実測図原図	1/500～1/1000	1	1	〃	求積図
		土 地 調 書		一式	写1	A-4ファイル	
		土地境界立会確認書		一式	写1	〃	
		地 積 測 量 図		一式		法務局指定のもの	
		建物等支障物件調査図		一式			
		建物等支障物件調書		一式			現況写真添付
		写 真		一式			
	そ の 他		一式				

注1 ○印提出を要するもの

注2 現地踏査を実施した場合は、現地の状況を示す写真と共にその結果を取りまとめること。

注3 電子媒体内文書（Docuworks, PDF等）は解像度を300dpiで作成すること。

注4 測点成果表はExcelデータとし、電子媒体に入れること。

リ サ イ ク ル 計 画 書 (詳細設計)

1. 設計概要

発注機関名	
委託名	
調査場所	
設計概要等	
工事着手予定時期	

2. 建設資材利用計画

建設資材	① 利用量	② 現場内利用 可能量	③ 再生材利用 可能量	④ 新材利用 可能量	⑤ 再生資源利用率 (②+③)/①*100	備考
土 砂	地山m3	m3	m3	m3	%	
砕 石	トン	トン	トン	トン	%	
アスファルト混合物	トン	トン	トン	トン	%	
	トン	トン	トン	トン	%	

※最下段には、その他の再生資材を使用する場合に記入する。

3. 建設副産物搬出計画

指定副産物の種類	⑥ 発生量	⑦ 現場内 使用可能量	⑧ 他工事への 搬出可能量	⑨ 再資源化施設 への搬出可能量	⑩ 最終処分量	⑪ 現場内利用率 (⑦ + ⑧ *100)	備考
建設土	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	
建設土	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	
発生土	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	
発生土	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	
土 泥土(浚渫土)	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	
合 計	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	
コンクリート塊	トン	トン	トン	トン	トン	%	
アスファルト・コンクリート塊	トン	トン	トン	トン	トン	%	
建設発生木材	トン	トン	トン	トン	トン	%	
建設汚泥	トン	トン	トン	トン	トン	%	

※建設発生土の区分(既存資料から判断するものとする)

①第1種建設発生土…砂、礫及びこれらに準ずるもの。

②第2種建設発生土…砂質土、礫質土及びこれらに準ずるもの。

③第3種建設発生土…通常の施工性が確保される粘性土及びこれらに準ずるもの。

④第4種建設発生土…粘性土及びこれらに準ずるもの。(第3種建設発生土を除く)

⑤泥土(浚渫土)…浚渫土のうち概ねqc2以下のもの。

※建設発生木材の中には、伐間除根及び剪定枝を含む。

※利用・搬出可能量は、現地点で算出可能なものを記載する。

※建設副産物の搬出計画について、基本的には全量を再利用することを原則として計画する。

令和 年 月 日

借 受 書

帯広市長 米沢則寿 様

受注者 住 所
氏 名

下記のとおり図書等について借受けました。

委託業務名 ○○○委託
借 受 場 所 帯広市農政部農政室農村振興課
借 受 期 間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
返納予定日 令和 年 月 日

借受品明細

品 目	規 格	単 位	数 量

注意事項

- ・帯広市個人情報保護条例第4条(事業者の責務)に基づき、借受品に含まれる個人情報が、借受者以外の第三者に漏洩することがないように、取扱いには十分注意すること。
- ・借受期間中に、物品の紛失、損傷、汚損等が発生した場合は、借受者の責任において復元すること。
- ・借受品の転貸は絶対にしないこと。

当該借受品の貸出しについて確認しました。

令和 年 月 日

業務担当員 職氏名

令和 年 月 日

返 納 書

帯広市長 米沢則寿 様

受注者 住 所
氏 名

下記のとおり図書等について返納いたします。

委託業務名 ○○○委託
借 受 場 所 帯広市農政部農政室農村振興課
借 受 期 間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
返納予定日 令和 年 月 日

借受品明細

品 目	規 格	単 位	数 量

当該借受品の返納について確認しました。

令和 年 月 日

業務担当員 職氏名

図面ラベルの詳細

年 度	令和 年度	←	施工予定年度を業務担当員より聞取り記入。
路 線 名	〇〇〇〇〇	←	業務担当員より聞取り記入。
工 事 名		←	
図 面 名			
縮 尺		図面番号	
測量年月		←	実際に測量した年月を記入。
測量者名			
北 海 道 帯 広 市			

図面ラベルは、図面の右下隅にある輪郭線に接して記載することを原則とする。

ファイルボックス 表面ラベル

	F I L E B O X
	公共
調査年度	令和 年度
委託業務名	
路線名 路線番号	
位置図を貼り、調査ヶ所 を明示する事。	<位置図>
工事完了の場合は完に赤丸。未完の 場合は未に黒丸。その後完了した場 合、未を黒線で消し完に赤丸。	(完 ・ 未完)
業務担当員名	(担当)
課 名	所属部署 農村振興課
	保存年月 永・10・5・3 年
	保存満期 年 月

ファイルボックス 裏面ラベル

	FILE BOX
課名	農村振興課
業務担当員名	(担当)
調査年度	令和 年度
委託業務名	
路線名 路線番号	
位置図を貼り、調査ヶ所を明示する事。	<位置図>
	No
受注者名	(株) 測量
受注者担当者名	(担当)

課長	係長	主査	主任	係

様式1-1号

委託業務月報

予定・実施
令和 年 月 日～令和 年 月 日

委託業務名							
受注者		〇〇株式会社		進 捗 率	先月まで	%	出来高概要
管理技術者					本月末	%	
					計	0 %	
業務担当員							
日	曜日	天候	予 定		実 績		備 考
			業務・作業内容	予定どおり	変更実施内容		
1	日						
2	月						
3	火						
4	水						
5	木						
6	金						
7	土						
8	日						
9	月						
10	火						
11	水						
12	木		打合せ	○			
13	金		盆休暇	×	※変更業務内容を記載		
14	土		〃	○			
15	日		〃	○			
16	月		〃	○			
17	火		計画準備	○			
18	水		〃	○			
19	木		〃	○			
20	金		〃	○			
21	土		〃	○			
22	日		休	○			
23	月		資料収集	○			
24	火		〃	○			
25	水		〃	×			
26	木		〃	×			
27	金		〃	×			
28	土		休	○			
29	日		〃	○			
30	月		踏査(立ち入り挨拶含む)	○			
31	火						

進捗率
予定は先月までを記載し他を空欄とする。
実施は全てを記載する。

業務名	
受託者名	
管理技術者	
主任担当員	

担当員	先月まで	%
	本月末	%
	計	%

作業項目	月		月		月		月		月		月		月		月		備考
協議関係完了																	
関連業務																	
調査等																	
詳細設計																	
照査																	
打合せ等																	

業務期間 令和〇〇年〇〇月〇〇日～令和〇〇年〇〇月〇〇日

凡例 (■●計画(黒字) ■●実績(赤字))

作業事項(タスク)	作業者		完了日 (予定日)	進捗状況(現在)	今後の検討課題・対応・予定	
	委託者	受託者			検討課題	今後の対応・予定

凡例 (●完了 ○未完了)

※「業務スケジュール管理表」は、受発注者双方が利用しやすいよう業務内容に応じて作成し、作成の負担軽減に努めること。

令和 年 月 日

道路管理者
帯広市長 米沢 則寿 様

受注者 住所 帯広市〇〇条〇〇丁目〇〇番地

氏名 株式会社 〇〇

身 分 証 明 書 交 付 願

業 務 名 _____

上記業務の実施に当たり、土地への立ち入りのため、道路法第66条第1項の規定に基づく身分証明書について、次のとおり交付願います。

記

氏 名	職 名	生年月日 (年齢)	交 付 期 間
例) 帯広 太郎	課長	S〇〇,〇〇,〇〇 (〇〇歳)	交付された日～ 令和〇〇年〇〇月〇〇日

位置図



上清川町西1線36～37号間



清川町

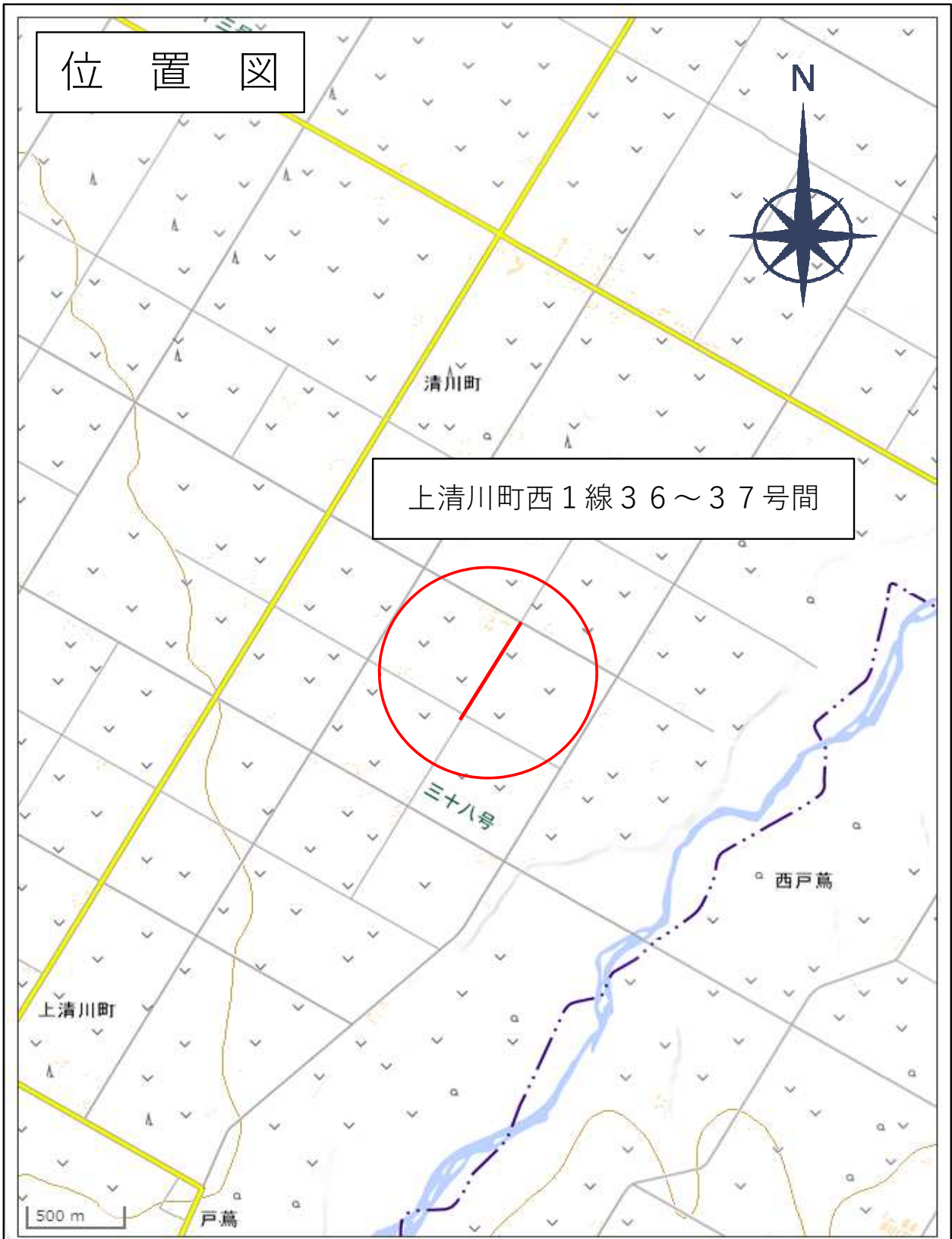
三十八号

西戸篤

上清川町

500 m

戸篤



事業名	手入力事業
業務名	農道現況測量実施設計委託

名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費～機械経費					
・基準点測量	1.000	式			
・・基準点測量	1.000	式			
・・・基準点測量	1.000	式			1式当たり
2級基準点測量 耕地,平地	1.000	点			歩A・単A S単 1号
3級基準点測量 耕地,平地	2.000	点			歩A・単A S単 2号
4級基準点測量 耕地,平地	10.000	点			歩A・単A S単 3号
合 計					
・地形測量	1.000	式			
・・平面測量	1.000	式			
・・・現地測量	1.000	式			1式当たり
現地測量 0.011km ² ,1/1,000,平地,耕地	1.000	式			歩A・単A S単 4号
合 計					
・応用測量	1.000	式			
・・路線測量	1.000	式			
・・・資料調査	1.000	式			1式当たり
登記事項要約書交付手数料	14.000	筆			歩A・単A
地図閲覧料	14.000	枚			歩A・単A
登記事項証明書交付手数料	14.000	筆			歩A・単A
閉鎖登記簿謄本交付手数料	14.000	部			歩A・単A
法人登記交付料	1.000	件			歩A・単A
数値空中写真 一倍出力印画 23 x 23cm相当	14.000	枚			歩A・単A
地形図 1/25000 証判 3色刷	14.000	枚			歩A・単A
土地利用図 1/25000 証判 6色刷	14.000	枚			歩A・単A
合 計					
・・・路線測量	1.000	式			1式当たり
路線測量 作業計画	1.000	業務			歩A・単A S単 5号
路線測量 現地踏査 平地,耕地	0.550	km			歩A・単A S単 6号
路線測量 線形決定 平地,耕地	0.550	km			歩A・単A S単 7号
路線測量 I P設置測量 計上する,平地,耕地	0.550	km			歩A・単A S単 8号
路線測量 中心線測量 平地,耕地,20m	0.550	km			歩A・単A S単 9号
路線測量 縦断測量 平地,耕地	0.550	km			歩A・単A S単 10号
路線測量 横断測量 平地,耕地,45m未満	0.550	km			歩A・単A S単 11号
路線測量 用地幅杭設置測量 平地,耕地	0.550	km			歩A・単A S単 12号
土質調査 平地,耕地	3.000	箇所			歩A・単A S単 13号
合 計					
・直接人件費	1.000	式			
・・直接人件費	1.000	式			
・・・旅費・交通費(直接人件費)_測量	1.000	式			1式当たり
合 計	1.000	式			

事業名	手入力事業
業務名	農道現況測量実施設計委託

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 1号 *** 2級基準点測量 2級基準点測量 耕地,平地		点			歩A・単A
	*** S単 - 2号 *** 3級基準点測量 3級基準点測量 耕地,平地		点			歩A・単A
	*** S単 - 3号 *** 4級基準点測量 4級基準点測量 耕地,平地		点			歩A・単A
	*** S単 - 4号 *** 現地測量 現地測量 0.011km ² , 1/1,000, 平地, 耕地		式			歩A・単A
	*** S単 - 5号 *** 路線測量 作業計画 路線測量 作業計画		業務			歩A・単A
	*** S単 - 6号 *** 路線測量 現地踏査 路線測量 現地踏査 平地, 耕地		km			歩A・単A
	*** S単 - 7号 *** 路線測量 線形決定 路線測量 線形決定 平地, 耕地		km			歩A・単A
	*** S単 - 8号 *** 路線測量 I P設置測量 路線測量 I P設置測量 計上する, 平地, 耕地		km			歩A・単A
	*** S単 - 9号 *** 路線測量 中心線測量 路線測量 中心線測量 平地, 耕地, 20m		km			歩A・単A
	*** S単 - 10号 *** 路線測量 縦断測量 路線測量 縦断測量 平地, 耕地		km			歩A・単A
	*** S単 - 11号 *** 路線測量 横断測量 路線測量 横断測量 平地, 耕地, 45m未満		km			歩A・単A
	*** S単 - 12号 *** 路線測量 用地幅杭設置測量 路線測量 用地幅杭設置測量 平地, 耕地		km			歩A・単A
	*** S単 - 13号 *** 土質調査 土質調査 平地, 耕地		箇所			歩A・単A
	*** S単 - 14号 *** 打合せ_(測量業務(基準日額)) 打合せ_(測量業務(基準日額)) L < 4km		回			歩A・単A
	*** X単 - 1号 *** 精度管理費集計 精度管理費集計		式			歩A・単A

事業名	手入力事業
業務名	農道現況測量実施設計委託

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 1号 ***					
	2級基準点測量		点		10.000	歩A 当たり算出
	2級基準点測量 耕地_平地			冬期補正:なし 超勤時間:0.0	基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	
	1)伐採	なし				
	2)地域区分	耕地				
	3)地形区分	平地				
	4)地域差による変化率	0.00				
	5)精度管理費計上区分	計上する				
	測量主任技師 内業	3.500	人			
	測量技師 内業	6.000	人			
	測量技師補 内業	7.000	人			
	測量技師 外業	13.500	人			
	測量技師補 外業	20.500	人			
	測量補助員 外業	10.500	人			
	機械経費	0.095				
	通信運搬費等	0.020				
	材料費	0.025				
	合 計					算出数量 10.000 点
	単 価		点			
	以下は、計算のための明細であり合計には含まれない					
	精度管理費	0.090				
	*** S単 - 2号 ***					
	3級基準点測量		点		20.000	歩A 当たり算出
	3級基準点測量 耕地_平地			冬期補正:なし 超勤時間:0.0	基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	
	1)伐採	なし				
	2)永久標識設置区分	永久標識設置なし				
	3)地域区分	耕地				
	4)地形区分	平地				
	5)地域差による変化率	0.00				
	6)精度管理費計上区分	計上する				
	測量主任技師 内業	3.000	人			
	測量技師 内業	5.000	人			
	測量技師補 内業	6.000	人			
	測量助手 内業	2.500	人			
	測量技師 外業	11.500	人			
	測量技師補 外業	11.500	人			
	測量助手 外業	13.000	人			
	機械経費	0.030				
	通信運搬費等	0.015				
	材料費	0.015				
	合 計					算出数量 20.000 点
	単 価		点			
	以下は、計算のための明細であり合計には含まれない					
	精度管理費	0.090				
	*** S単 - 3号 ***					
	4級基準点測量		点		35.000	歩A 当たり算出

事業名	手入力事業
業務名	農道現況測量実施設計委託

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	4級基準点測量 耕地,平地			冬期補正:なし 超勤時間:0.0	基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	
	1)伐採	なし				
	2)地域区分	耕地				
	3)地形区分	平地				
	4)地域差による変化率	0.00				
	5)精度管理費計上区分	計上する				
	測量主任技師 内業	1.000	人			
	測量技師 内業	2.500	人			
	測量技師補 内業	2.500	人			
	測量助手 内業	1.000	人			
	測量技師 外業	5.500	人			
	測量技師補 外業	5.500	人			
	測量助手 外業	7.000	人			
	機械経費	0.030				
	通信運搬費等	0.030				
	材料費	0.025				
	合計					算出数量 35.000 点
	単価		点			
	以下は、計算のための明細であり合計には含まれない					
	精度管理費	0.090				
	*** S単 - 4号 ***					
	現地測量		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	現地測量 0.011km2, 1/1,000, 平地, 耕地			冬期補正:なし 超勤時間:0.0	基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	
	1)縮尺区分	1/1,000				
	2)地形区分	平地				
	3)地域区分	耕地				
	4)地域差による変化率	-0.10				
	5)精度管理費計上区分	計上する				
	6)作業量(A)	0.011km2				
	測量主任技師 内業	0.180	人			
	測量技師 内業	0.270	人			
	測量技師補 内業	0.270	人			
	小計					
	測量主任技師 内業	0.100	人			
	測量技師 内業	1.000	人			
	測量技師補 内業	2.590	人			
	測量技師 外業	1.980	人			
	測量技師補 外業	3.050	人			
	測量助手 外業	2.660	人			
	機械経費 6.5%	0.065				
	通信運搬費等 0.5%	0.005				
	材料費 2.0%	0.020				
	合計					算出数量 1.000 式
	単価					
	以下は、計算のための明細であり合計には含まれない					
	精度管理費	0.050				

事業名	手入力事業
業務名	農道現況測量実施設計委託

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 5号 ***					
	路線測量 作業計画		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	路線測量 作業計画			冬期補正:なし 超勤時間:0.0	基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	
	1)作業区分_	作業計画				
	測量主任技師 内業	0.600	人			
	測量技師 内業	0.900	人			
	測量技師補 内業	0.600	人			
	合計					算出数量 1.000 業務
	単価		業務			
	*** S単 - 6号 ***					
	路線測量 現地踏査		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	路線測量 現地踏査 平地,耕地			冬期補正:なし 超勤時間:0.0	基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	
	1)地物区分_	耕地				
	2)地形区分_	平地				
	3)地形による変化率_	0.00				
	4)現場条件区分_	1,000台未満/12時間				
	5)交通量による変化率_	0.00				
	測量技師 外業	1.600	人			
	測量技師補 外業	1.400	人			
	機械経費 2.0%	0.020				
	材料費 7.5%	0.075				
	合計					算出数量 1.000 km
	単価		km			
	*** S単 - 7号 ***					
	路線測量 線形決定		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	路線測量 線形決定 平地,耕地			冬期補正:なし 超勤時間:0.0	基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	
	1)地物区分_	耕地				
	2)地形区分_	平地				
	3)地形による変化率_	0.00				
	4)精度管理費計上区分_	計上する				
	測量主任技師 内業	0.400	人			
	測量技師 内業	2.600	人			
	測量技師補 内業	2.100	人			
	機械経費 1.0%	0.010				
	材料費 2.0%	0.020				
	合計					算出数量 1.000 km
	単価		km			
	以下は、計算のための明細であり合計には含まれない					
	精度管理費	0.100				
	*** S単 - 8号 ***					
	路線測量 IP設置測量		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	路線測量 IP設置測量 計上する,平地,耕地			冬期補正:なし 超勤時間:0.0	基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	
	1)IP設置計算の有無	計上する				
	2)地物区分_	耕地				
	3)地形区分_	平地				
	4)地形による変化率	0.00				

事業名	手入力事業
業務名	農道現況測量実施設計委託

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	5)現場条件区分	1,000台未満/12時間				
	6)交通量による変化率	0.00				
	7)単曲線数区分	0				
	8)精度管理費計上区分	計上する				
	測量技師 内業		1.080	人		
	測量技師補 内業		0.900	人		
	測量技師 外業		1.260	人		
	測量技師補 外業		1.260	人		
	測量助手 外業		0.900	人		
	機械経費 3.5%		0.035			
	材料費 3.5%		0.035			
	合計					算出数量 1.000 km
	単価		km			
	以下は、計算のための明細であり合計には含まれない					
	精度管理費		0.100			
	*** S単 - 9号 ***					
	路線測量 中心線測量		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	路線測量 中心線測量 平地,耕地,20m			冬期補正:なし 超勤時間:0.0	基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	
	1)地物区分	耕地				
	2)地形区分	平地				
	3)地形による変化率	0.00				
	4)測点間隔区分	20m				
	5)現場条件区分	1,000台未満/12時間				
	6)交通量による変化率	0.00				
	7)単曲線数区分	0				
	8)精度管理費計上区分	計上する				
	測量技師 内業		1.620	人		
	測量技師補 内業		1.620	人		
	測量技師 外業		2.250	人		
	測量技師補 外業		2.520	人		
	測量助手 外業		1.980	人		
	機械経費 4.0%		0.040			
	材料費 6.0%		0.060			
	合計					算出数量 1.000 km
	単価		km			
	以下は、計算のための明細であり合計には含まれない					
	精度管理費		0.100			
	*** S単 - 10号 ***					
	路線測量 縦断測量		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	路線測量 縦断測量 平地,耕地			冬期補正:なし 超勤時間:0.0	基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	
	1)地物区分	耕地				
	2)地形区分	平地				
	3)地形による変化率	0.00				
	4)現場条件区分	1,000台未満/12時間				
	5)交通量による変化率	0.00				
	6)精度管理費計上区分	計上する				
	測量技師 内業		1.300	人		
	測量技師補 内業		1.100	人		
	測量助手 内業		0.500	人		
	測量技師 外業		1.600	人		

事業名	手入力事業
業務名	農道現況測量実施設計委託

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	測量技師補 外業	1.800	人			
	測量助手 外業	1.400	人			
	機械経費 2.5%	0.025				
	材料費 3.0%	0.030				
	合計					算出数量 1.000 km
	単価		km			
	以下は、計算のための明細であり合計には含まれない					
	精度管理費	0.100				
	*** S単 - 11号 ***					
	路線測量 横断測量		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	路線測量 横断測量 平地, 耕地, 45m未満			冬期補正:なし 超勤時間:0.0	基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	
	1)地物区分_	耕地				
	2)地形区分_	平地				
	3)地形による変化率_	0.00				
	4)測点幅区分_	45m未満				
	5)測点間隔区分	20m				
	6)現場条件区分	1,000台未満/12時間				
	7)交通量による変化率_	0.00				
	8)単曲線数区分	0				
	9)精度管理費計上区分_	計上する				
	測量技師 内業	3.120	人			
	測量技師補 内業	2.720	人			
	測量助手 内業	1.200	人			
	測量技師 外業	5.120	人			
	測量技師補 外業	5.760	人			
	測量助手 外業	4.240	人			
	機械経費 2.5%	0.025				
	材料費 3.0%	0.030				
	合計					算出数量 1.000 km
	単価		km			
	以下は、計算のための明細であり合計には含まれない					
	精度管理費	0.100				
	*** S単 - 12号 ***					
	路線測量 用地幅杭設置測量		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	路線測量 用地幅杭設置測量 平地, 耕地			冬期補正:なし 超勤時間:0.0	基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	
	1)地物区分_	耕地				
	2)地形区分_	平地				
	3)地形による変化率_	0.00				
	4)現場条件区分	1,000台未満/12時間				
	5)交通量による変化率_	0.00				
	測量技師 内業	1.700	人			
	測量技師補 内業	3.100	人			
	測量技師 外業	3.400	人			
	測量技師補 外業	3.400	人			
	測量助手 外業	3.400	人			
	機械経費 3.5%	0.035				
	材料費 6.5%	0.065				

事業名	手入力事業
業務名	農道現況測量実施設計委託

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	合計					算出数量 1.000 km
	単価		km			
	*** S単 - 13号 ***					
	土質調査		箇所		10.000 箇所	歩A 当たり算出
	土質調査 平地, 耕地			冬期補正: なし 超勤時間: 0.0	基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	
	1)作業区分_	土質調査				
	2)地物区分_	耕地				
	3)地形区分_	平地				
	4)地形による変化率_	0.00				
	測量技師 内業	0.120	人			
	測量技師補 内業	0.120	人			
	測量助手 内業	0.120	人			
	測量技師補 外業	0.600	人			
	測量助手 外業	0.600	人			
	測量補助員 外業	1.200	人			
	機械経費 2.0%	0.020				
	材料費 1.0%	0.010				
	合計					算出数量 10.000 箇所
	単価		箇所			
	*** S単 - 14号 ***					
	打合せ (測量業務(基準日額))		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (測量業務(基準日額)) L < 4km			冬期補正: なし 超勤時間: 0.0	基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	
	1)作業行程(往復)区分	L < 4km				
	2)測量主任技師編成人数	1人				
	3)測量技師編成人数	0人				
	4)測量技師補編成人数	1人				
	測量主任技師	0.500	人			
	測量技師補	0.500	人			
	合計					算出数量 1.000 回
	単価		回			

事業名 手入力事業
業務名 農道現況測量実施設計委託

項目名	数量	単位	金額	備考
1 設計業務価格	1.000	式		
2 ・業務原価	1.000	式		
3 ・・直接原価	1.000	式		
4 ・・・直接人件費	1.000	式		
5 ・・・直接経費				
6 ・・・直接経費 (電子成果品作成費)	1.000	式		
7 ・・その他原価				
	(4) × 標準値	%		
8 ・一般管理費等				
	(2) × 標準値	%		

事業名	手入力事業
業務名	農道現況測量実施設計委託

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 1号 ***					
	道路計画 実施設計		式		1.000	歩A 当たり算出
	道路計画 実施設計 0.55km_地形A			冬期補正:なし 超勤時間:0.0	基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	
	1)設計延長(L) 2)前段設計	0.550km なし				
	3)難易度補正区分 4)地形区分	難易度補正 地形A				
	5)地形による補正率_ 6)車線数	0.7 1車線の場合				
	7)1.現地調査 8)2-1.線形計画・設計基本方針	計上する 計上する				
	9)2-2.平面計画 10)2-3.縦横断計画	計上する 計上する				
	11)2-4.構造物計画 12)2-5.交差点計画	計上しない 計上しない				
	13)3-1.縦平面図作成 14)3-2.横断面設計図作成	計上する 計上する				
	15)3-3.土積図作成 16)3-4.土量配分計画	計上する 計上する				
	17)4.舗装計画・設計図作成 18)5.付帯構造物設計図作成	計上する 計上する				
	19)7.排水計画・設計 20)8-1.土工・法面工等	計上する 計上する				
	21)8-2.付帯工小構造物一式 22)9.概算工事費積算	計上する 計上しない				
	23)10.施工計画 24)11.特別仕様書作成	計上する 計上しない				
	25)12.照査 26)13.点検取りまとめ	計上する 計上する				
	技師長 内業		0.620	人		
	技師長 外業		0.250	人		
	主任技師 内業		6.350	人		
	主任技師 外業		0.710	人		
	技師(A) 内業		7.350	人		
	技師(A) 外業		0.550	人		
	技師(B) 内業		11.860	人		
	技師(B) 外業		0.500	人		
	技師(C) 内業		9.820	人		
	技術員 内業		23.910	人		
	合計					算出数量 1.000 式
	単価			式		
	*** S単 - 2号 ***					
	打合せ(設計業務(基準日額))		回		1.000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務(基準日額)) L < 4km			冬期補正:なし 超勤時間:0.0	基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	
	1)来回行程(往復)区分 2)主任技師編成人数	L < 4km 1人				
	3)技師(A)編成人数 4)技師(B)編成人数	1人 1人				
	5)技師(C)編成人数	0人				
	主任技師		0.500	人		
	技師(A)		0.500	人		
	技師(B)		0.500	人		
	合計					算出数量 1.000 回
	単価			回		
	*** S単 - 3号 ***					
	関係機関協議(設計業務(基準日額))		回		1.000	歩A 当たり算出

